

第2回尾張旭の教育を考える協議会 議事録

1 開催日時

令和5年5月29日（月）

開会 午後1時30分

閉会 午後2時25分

2 開催場所

尾張旭市役所南庁舎2階 201会議室

3 出席委員

大村 恵、大蔵 純子、永村 元宏、深谷 泰司、竹内 文人、
大野喜弥子、北角富貴子、藤松佐登司、清水まさみ、森 修、
谷口 和成、山田 啓子

4 欠席委員

新川 成哲、石田 慎二郎、奥田 智洋

5 傍聴者数

0名

6 出席した事務局職員

教育長 河村 晋

教育部長 三浦 明

教育政策課長 田島 祥三

学校教育課長 田中 健一

学校給食センター所長 松原 友雄

生涯学習課長 鈴木 直子

図書館長 三浦 明美

文化スポーツ課長 加藤 剛

文化スポーツ課主幹 周防 康尚

指導主事 岩下 徹

7 従事職員

教育政策課係長 中川 暢頭

8 議題等

- (1) 協議会委員紹介
- (2) 教育振興基本計画（総論）について
- (3) 今後の予定について

9 会議の要旨

<p>教育政策課長</p>	<p>皆様、本日はお集りいただき誠にありがとうございます。</p> <p>会議の開催前に3点、確認と連絡事項をお伝えさせていただきたいと思います。</p> <p>まずは、1点目でございます。開会に先立ちまして配布資料の確認をさせていただきます。併せて、本日の会議では、第1回会議で配付させていただきました資料4第2次尾張旭市教育振興基本計画（案）を使用させていただきます。不足等がありましたら、事務局にお申し出ください。</p> <p>続きまして、2点目でございます。5月8日から、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に移行されました。第1回会議の際にもご案内させていただいておりますが、マスクの着用については個人の判断に委ねたいと考えておりますのでよろしくお願い致します。</p> <p>なお、継続して、会場内の換気、手指消毒などについてご協力をお願いしています。事務局や委員の皆様の声が聞こえづらいなど、お気付きの点がございましたらお申し付けください。</p> <p>最後に3点目でございます。本会議につきましては、公開の対象となっております。会議の公開につきましては、市民の皆様へ会議の開催をホームページなどでお知らせし、希望される方については会議を傍聴していただくものでございます。また、会議の様子を録音させていただき、会議開催後には、本日の会議録を公開いたしますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。</p> <p>現在、第1回会議の会議録や会議の様子を、市ホームページで公開しておりますので、委員の皆様におかれましても、よろしければご覧ください。</p>
<p>大村会長</p>	<p>本日は大変お忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます。定刻となりましたので、ただいまから、第2回尾張旭の教育を考える協議会を開催させていただきます。</p> <p>本日の出席者は12名で、定足数に達しております。</p> <p>なお、新川委員、石田委員、奥田委員からは欠席の連絡を受けております。</p> <p>それでは、会の開催に当たり、教育長から一言ご挨拶をお願いします。</p>
<p>教育長</p>	<p>（教育長挨拶）</p>
<p>大村会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして次第2、「協議会委員紹介」について、事務局から説明してください。</p>

<p>教育部長</p>	<p>私から、資料 1協議会委員名簿に沿ってご紹介させていただきます。</p> <p>令和 5 年度を迎え、各団体の役員改選や人事異動に伴い、委員の皆様がございましたので、新たに委員になられた皆様を、私から名簿に沿ってご紹介させていただきます。なお、新たに委員になられた皆様の箇所は、網掛けで表示をさせていただいております。</p> <p>委員の皆様は、お名前を呼ばれましたら、お手数ですがご起立いただき、一礼していただきますよう、よろしく願いいたします。</p> <p>教育関係者として、愛知県教育委員会教育部あいちの学び推進課課長補佐永村元宏さん、本日、所用により欠席しておられますが、尾張旭市小中学校 P T A 連絡協議会石田慎二郎さん、続きまして、各種団体の代表といたしまして、尾張旭市スポーツ協会会長藤松佐登司さん</p> <p>以上でございます。どうぞよろしく申し上げます。</p>
<p>大村会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして次第 3、「教育振興基本計画（総論）」についてですが、内容が多いため、適宜、区切って説明していただき、皆様に議論をお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、事務局から説明してください。</p>
<p>教育政策課長</p>	<p>《資料 4説明》</p> <p>※ 第 1 節策定の考え方、第 2 節教育を取り巻く現状と課題について説明</p>
<p>大村会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ただいまの説明について、ご意見、ご質問等があれば、お願いいたします。</p>
<p>大村会長</p>	<p>計画書（案）の 2 ページに記載されている計画の位置付けを説明する図について、地方公共団体の長が定める教育大綱の下に、教育振興基本計画が位置付けられていますが、首長部局と教育部局の整理は、国においても議論があるところです。</p> <p>教育大綱を定めるに当たっては、首長と教育委員会で構成する総合教育会議での協議が必要であり、そこで議論された内容をすり合わせていくものですので、教育大綱と教育振興基本計画を上下に位置付けるのではなく、図の書き方について、再度検討をお願いしたいと思います。</p> <p>また、3、4 ページに記載されている現状と課題について、今後、施策ごとの議論を進めていく中で議論することになるかと思いますが、コミュニティスクールや地域学校協働活動などの地域と学校の関係が、今後の学校のあり方を考える上で重要だと思</p>

	<p>います。</p> <p>「学校を核とした地域力の強化」が、文部科学省が進める方向性であると思いますが、地域と学校が連携して実施していく事業は、あらかじめ決められたものがあるのではなく、地域と学校が一体となり、熟議をすることによって決定し、進めていくものであると思います。</p> <p>この点において、計画書（案）で弱いと考えられるのは、「地域共生社会」に関する点だと思っています。</p> <p>「地域共生社会」は、外国住民と日本住民との共生、高齢者・障がい者・性的マイノリティの方などとの共生など、多様な住民が地域で共生していく地域共生社会づくりが政策として示されていますので、その要素を入れることを考えていただきたいと思います。</p>
教育政策課長	<p>2ページの計画の位置付けについて、市長と教育委員会の権限は上下の関係ではありませんので、図の表記を修正することを考えていきます。</p> <p>また、4ページの現状と課題については、資料9に記載のあるとおり、国の第4次教育振興基本計画においても共生社会の実現が基本的な方針として示されています。計画（案）の記載を見直し、追記を検討します。</p>
大村会長	<p>他に、ご意見、ご質問も無いようですので、続きを事務局から説明してください。</p>
教育政策課長	<p>《資料4説明》</p> <p>※ 第3節本市を取り巻く現状、第4節市民の意識について説明</p>
大村会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ただいまの説明について、ご意見、ご質問等があれば、お願いいたします。</p>
教育部長	<p>事務局からの提案をお願いします。</p> <p>本計画と同時期に策定を進めている第六次総合計画においても人口推計を記載しておりますが、直近の会議において、2025年（令和7年）に人口がピークを迎えるという部分について修正がありましたので、本計画についても記載を変更させていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
大村会長	<p>人口推計に関する部分の記載について、今後変更されることを承知しました。</p>
大村会長	<p>ご意見、ご質問も無いようですので、続きを事務局から説明してください。</p>
教育政策課長	<p>《資料4、資料8説明》</p> <p>※ 第5節本市の教育理念、第6節本市教育の目指す人間像に</p>

	ついて説明
山田委員	<p>11ページの教育理念に記載された「こどもから大人へ」という言葉についてですが、下段に記載された説明を見るとその意図を理解することができますが、一般的に、教育は大人からこどもへ与えるものなので、表現に違和感を覚えます。</p>
教育政策課長	<p>現計画から記載を変更しているものではありませんが、こどもから大人へ教育をするものと読み取られる方もいらっしゃるかと思いますので、事務局で検討させていただきます。</p>
大蔵職務代理	<p>13ページの本市の教育のイメージ図について、縦軸にライフステージが、横軸に教育を担う主体が記載され、中央部分に各施策が配置されています。</p> <p>例えば、施策2のセルの下線が幼年期と記載されたセルより下にはみ出して書かれています。何らかの意図があるのでしょうか。もし、特別な理由が無いのであれば、セルの高さをそろえるよう再配置してはどうでしょうか。</p> <p>また、各セルが角の丸い四角で表現されていますが、先にお話ししたとおり別の見方をされるおそれもありますので、デザイン上の都合であれば、表現を見直してはどうでしょうか。</p>
教育政策課長	<p>ご指摘のとおり、修正させていただきます。</p>
大村会長	<p>12ページの目指す人間像についてお願いします。</p> <p>1点目の「命を大切にし、多様性を認めることができる人」について、共生社会において多様性を認めることは大切なことですが、相互に承認することが大切であると感じます。例えば、「多様性を認め合う」など、お互いの関係性が分かるような表現としてはどうでしょうか。</p> <p>また、3点目の「ふるさと尾張旭を愛し、自分らしさを発揮して社会に貢献できる人」について、「社会に貢献できる」という表現は、人によっては押し付けのように感じられるのではないのでしょうか。社会に貢献できない人が駄目な存在だととらえられないように記載した方が良いと思います。今年、作成された第3期愛知県生涯学習推進計画においても同様の議論を行い、「社会に参加し、社会を担う人」とした経緯があります。能力にかかわらず、その社会に参加していくこと、一緒に支え合っていくことが大切だと思いますので、再度、記載を考えていただきたいと思います。</p> <p>目指す人間像ということですので、個人をイメージするものではありませんが、関係性という点についても注目して欲しいと思います。</p>
教育政策課長	<p>事務局にて検討し、計画への反映を考えてまいります。</p>

大村会長	<p>11ページの教育理念についてお願いします。</p> <p>各要素の考え方のうち「家庭から社会へ」について、基本的な考え方は問題無いと思いますが、未婚者や離婚の増加による一人暮らし世帯の増加や、ステップファミリーなど、10年前の家庭像と現在の家庭像は大きく変わってきています。</p> <p>家庭を基盤としていくことは大切なことですが、家庭の置かれている状況も様々ですので、まずは、ウェルビーイングな家庭を作る学習が必要という考え方も大切だと思います。</p> <p>家庭づくりから社会づくり、まちづくりにつながるよう、また、これから新しい家庭を作っていこうとする方々への支援についても考えていって欲しいと思います。</p>
教育政策課長	事務局で検討させていただきます。
大村会長	この場で伝えきれなかった追加の意見がある場合は、どのようにしたらよいでしょうか。
教育政策課長	お配りした資料の中に、委員意見票を同封させていただいております。後日の提出でも構いませんので、ご意見がありましたらご提出ください。
大村会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、これ以上、ご意見、ご質問も無いようですので、次に、次第4、「今後の予定」について、事務局から説明してください。</p>
教育政策課長	《資料7説明》
大村会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ただいまの説明について、ご意見、ご質問等があれば、お願いいたします。</p>
大村会長	<p>特に無いようですので、以上で、本日の予定されていました議事は全て終了いたしました。</p> <p>次回の会議は、7月3日午前10時から、本日と同じ会場で開催を予定しております。ご都合がつかます限り、ご出席いただくようお願いします。</p> <p>それでは、これを持ちまして、第2回尾張旭の教育を考える協議会を終了します。</p> <p>皆様、本日は、誠にありがとうございました。</p>